



TOMAKOMAI

みんなの広場



今月のひと

インタビュー

ロマンス農園

さいとう こうき

斉藤 貢樹さん (53)

本気の農業 転換によってつながる先

農業は面白そうと思った中学生の頃

斉藤さんは中学生の頃、養蜂家の父に連れられ、たくさんのお農家を回りました。「農業は小さいメーカー。田舎で何かを作るのは面白そう」と思い始めます。大学を卒業後、東京の資材メーカーに就職し営業マンとして働きます。農業以外の経験が、きっと将来役に立つと考えてのことでした。

25歳で苫小牧に戻ると、父は養蜂家からメロン農家になっていました。

アスパラを育てると決めるも…

10年後、斉藤家は収益が振るわないメロンからアスパラに転換します。アスパラは苗を植えてから収入になるまで、約5年かかります。斉藤さんは42歳で専業農家になるまで、アルバイトをしながら家を支えます。「自分にはアスパラがある！これまでの経験を生かすんだ」と、くじけそうになる気持ちを奮い立

たせました。

誰もが知る地域ブランドを

直径約3センチの太いアスパラ「ろまんステイック」は、当初市場では全く売れませんでした。斉藤さんは営業マンの経験を生かし、直接飲食店や企業に出向き販売する方法に転換します。すぐに「すごくおいしかったから、もう一度食べたい」という声が届くようになります。

父から経営を譲り受け、今では従業員を雇うまでに。「ライバルは昨年自分が作ったアスパラ」と斉藤さんは言います。もっとおいしい品質を求め、日々研究は欠かしません。「苫小牧のみんなが当たり前に知っているアスパラを」と、本気の農業は続きます。



▶ハウス内で育つ「ろまんステイック」。市民が目標とするものを、これからは本気で作っていきます」と斉藤さん



とまこまい 検定



○に当てはまる言葉は？

○○○○○○○○○○○○○○○○ が4月1日にオープン!!

応募方法 はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当 締切は4月30日(出)(消印有効)まで。応募は1人1通まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

「広報とまこまい」限定

抽選で5人にマグカップをプレゼント!



デザインはお楽しみに!!

前月号の答えは ▶ 82

市役所・出張所などの連絡先

- 市役所 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 ☎0144(32)6111(代表)
- 勇払出張所 〒059-1372 苫小牧市字勇払33番地 ☎0144(56)0003
- のぞみ出張所 〒059-1272 苫小牧市のぞみ町1丁目2番5号 ☎0144(67)0464
- 沼ノ端出張所 〒059-1304 苫小牧市北栄町3丁目3番3号 ☎0144(55)0979

市政に関するご意見、ご提案などは

- 協働・男女平等参画室 ☎0144(32)6152 FAX 0144(34)7110 メールアドレス kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

HPの情報はここから

- 苫小牧市役所ホームページ <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>
- 携帯電話対応の情報提供サイト https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/index_m.html

市役所HP アクセスはこちら



広報とまこまいは、誰もが使いやすいように、ユニバーサルデザインに配慮した色やフォントを使用しています。また、植物油インキを使用し、環境に配慮しています。